

Environmental Sustainability スペシャライゼーションの要件

Environmental Sustainability スペシャライゼーションは、当社のテクノロジーを使用し、再利用する新しい方法をお客様に提供するパートナー様の専門知識を評価するものです。このスペシャライゼーションに参加することで、お客様が持続可能性の目標を達成し、政府の規制を満たし、ビジネスを変革できるよう支援することができます。このスペシャライゼーションへの参加要件とプロセスは以下のとおりです。

必要な知識と人員

2025 年 9 月 16 日以降、スペシャライゼーションの資格を得るためには、**2 人が両方の試験を修了する必要があります。**パートナー様は、**2025 年 9 月 15 日までは以前のロール要件で提出することができます。**

Environmental Sustainability Advocate (環境保全提唱者)

パートナー企業における環境保全への取り組みを推進し、追跡する責任があります。詳細は申請書に記載されています。

Environmental Sustainability Executive Sponsor(環境保全エグゼクティブスポンサー)

企業の方針および行動において、環境保全提唱者を経営陣が支援する責任を負います。詳細は申請書に記載 されています。

Cisco Environmental Sustainability Expert (シスコ担当の環境保全エキスパート)

シスコのサステナビリティの実践とコミットメントを理解する責任を負います。

Environmental Sustainability Practice Advocate (環境保全実践活動提唱者)

パートナー様による新たな実践活動を推進し拡大を図るとともに、お客様が同様に実践できるよう支援する 責任を負います。

	トレーニングとアセスメント	
要件 - 廃止された試験でも満たせる	料金 (米ドル)	所要時間
<u>Cisco Environmental Sustainability Overview 試験(700-240 CESO)または Cisco Environmental Sustainability Fundamentals - Stage 1(700-242 CESF)</u>	\$80	1 時間
<u>Cisco Environmental Sustainability Practice-Building 試験(700-245 ESPB)または</u> <u>Cisco Environmental Sustainability Practice-Building - Stage 2(700-246 CESPB)</u>	\$80	1 時間
合計時間		2 時間

要件書

シスコパートナー社外秘

更新のための継続要件

毎年、スペシャライゼーションの更新日までに、スペシャライゼーションの全要件を遵守し、更新申請書を提出する必要があります。必ずプログラムお知らせページをブックマークし、定期的に更新を確認してください。パートナー管理者は、PMA ツールでスペシャライゼーションのステータスを確認できます。

推奨トレーニング

トレーニングまたは認定	料金 (米ドル)	所要時間
Environmental Sustainability and Cisco Commitments または Cisco Environmental Sustainability Fundamentals Stage 1	\$0	4 時間または 2.5 時間
Bringing Environmental Sustainability into Practice for Partners または Cisco Environmental Sustainability Practice-Building Stage 2	\$0	5 時間または 3.5 時間

その他の考慮事項

国グループ

スペシャライゼーションは複数の国に適用できますか?同じ国グループ内でのみ適用することが可能です。

ロールシェアリング

このスペシャライゼーションで 1 人が複数の役割を果たすことはできますか?Cisco Environmental Sustainability Expert および Environmental Sustainability Practice Advocate(上記の表に記載されている試験が必要)のロールは、1 人で担当できます。また、これらのロールは、申請書に記入された Sustainability Advocate または Executive Sustainability Sponsor と兼務することもできます。ただし、同じ人物が Sustainability Advocate と Executive Sustainability Sponsor のロールを兼務することはできません。

このロールの担当者は、他のスペシャライゼーションのロールを兼務できますか?可能です。

廃止試験でも要件を満たすことが可能

現在は上記の表に記載されていない試験に以前合格している場合は、以下に示すように引き続き要件を 満たせる場合があります。

パートナー管理者は、PMA ツールの [計画(Planning)] タブに移動し、計画の詳細を表示することで、特定の候補者のステータスを必要な職務のロールと照らし合わせて確認することもできます。

ロール	要件	要件を満たす廃止試験
Cisco Environmental Sustainability Expert	Exam 700-240	該当なし
Environmental Sustainability Practice Advocate	Exam 700-245	該当なし

要件書

シスコパートナー社外秘

関連情報

試験の料金と所要時間

料金と所要時間に関する情報は概算のためだけのものであり、変更される可能性があります。試験またはトレーニングのプロバイダーに確認してください。

個々の技術者認定の料金と所要時間

個々の技術者認定の所要時間と料金は概算のものであり、Learning@Cisco 技術者認定の取得に関連する追加コストは含まれていません。

注意:スペシャライゼーションまたは認定要件を遵守しない場合、当社はいつでもスペシャライゼーションまたは認定を取り消す権利を留保します。遵守されていない場合は速やかに当社に通知する必要がありますが、いかなる場合も、最初に遵守されていないことを認識してから 30 日を超えないようにしてください。かかる通知を受領した場合、該当するスペシャライゼーションまたは認定要件への準拠を更新するための期間延長の資格を得ることができます。通知を行わなかった場合、そのような延長を受ける資格を失うことがあります。延長が認められない場合、または延長期間終了までに認定要件またはスペシャライゼーション要件に準拠しない場合、当社は申請されたスペシャライゼーションまたは認定を直ちに取り消す権利を留保します。コンプライアンス違反に関する追加情報は、Audit and Policies Document に記載されています。

文書の更新履歴

バージョン	日付	変更点
1.0	2022年3月22日	スペシャライゼーションとトレーニング要件を含むスペシャライゼーションの開始
2.0	2023年4月11日	更新情報を明確化し、SalesConnect への移行に関するリンクを更新。
3.0	2023年12月15日	誓約とロールシェアリングの要件に関する説明を明確化。
4.0	2024年10月18日	誓約要件を削除し、両方の試験を完了するために必要なユーザー数を追加。
5.0	2024年12月9日	試験完了日に関する文章を更新し、現在のスペシャライゼーション要件情報を再フォーマット化。
6.0	2025年4月3日	イネーブルメント トレーニング Environmental Sustainability and Cisco Commitments のリンクを更新。
7.0	2025年8月20日	イネーブルメント トレーニング Environmental Sustainability and Cisco Commitments のリンクを更新。
8.0	2025年9月17日	新しい Environmental Sustainability コースと試験を追加。

CISCO

米国本社 カリフォルニア州サンノゼ アジア太平洋本社 シンガポール

ヨーロッパ本社 アムステルダム (オランダ)

シスコは世界各国に約 400 のオフィスを開設しています。オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト (www.cisco.com/jp/go/offices) をご覧ください。

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)